

マゴソ通信



通信の発行が2月になりますので、どうしてもご挨拶が遅くなりますが、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年一年間でマゴソスクールは大きく変わりました。私は前々号で「置いてきぼりにされない様に」と書きましたが、案の定その変化に着いていけず、十分に把握できていないのが正直なところ。ハード（校舎や太陽光発電などの付帯設備）も道路など周辺環境もですが、先生たちも入れ替わり、学校として認可を受けたことを喜ぶ暇もなく今度は中学校を設置し、卒業生たちが中心となってキベラの若者たちに学ぶ機会や起業就業の手助けとなる施設の運営や卒業生たちの進学のための聞き取り調査や手助けを行い、マゴソスクールの運営そのものにも力を発揮してくれていますが、全体像も捕らえられず、一人ひとりの働きも識別できていない、不甲斐ない会長であります。

コロナの影響とケニアの学校制度の改革の波にもまれたこどもたちですが、精一杯の努力とスタッフ・卒業生のサポートを受けながら、しっかり学び、成長していついてくれていることは何よりの喜びです。先に少し触れた様にマゴソスクールに中学校が設置されたおかげで、6年生として卒業したこどもたちは引き続きマゴソスクールで学ぶことができるようになり安心です。

一方、これから先の10年、20年を考えた時、ハイスクールから大学への進学を支援することが、マゴソスクールの成長には欠かせないので、特に8年生として卒業したこどもたちへの進学支援、さらには大学進学を希望する卒業生への支援をしっかりと行なっていきたい所です。ところが例として個人的な話で申し訳ございませんが、卒業生支援のために昨年まとめて振り込んだお金が円安とケニアの物価高騰故でしょうか、あっという間に減って行きました。この様な状況はしばらく続くでしょうから、会員の皆様には既に過分なご支援を賜っていることは承知の上、この一年、二年、一層のご支援をいただき、また仲間を増やす努力をしていただきますと幸いです。

そんな中、前号で紹介した自販機に倣って、サポーターの方が大阪・堺市の事業所にこの度自販機を設置してくださいました。今後も様々な形で支援の輪が広がっていくことを願って止みません。尚、自販機設置に関するお問い合わせ先は別掲しておりますのでご参照ください。

各々が創意工夫、チャレンジをしてマゴソスクールへのご支援の拡充をしてくださることに心から御礼申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

マゴソスクールを支える会 会長 大城 研司

会費の納入をよろしくお願いいたします！！

- 会費の領収書は発行していませんが、必要な場合は事務局までお知らせください。

納入に便利な以下の方法もございます。

◆郵便貯金口座をお持ちの方は「郵便局自動送金サービス」ご利用いただけます。月額会費にのみご利用頂けます。郵便局にてご自身で手続きをお願い致します。

<送金先口座情報>

加入者名：マゴソスクールを支える会 口座番号：12230-33000581

◆クレジットカード

ご利用可能なクレジットカードは、VISA、MasterCardで、「日本円」でのご請求となります。HPよりお申込みいただけます。各コースをクリックし、登録ページ（テレコムクレジット株式会社）へお進みください。お間違いのないようお願いいたします。

- 納入方法を変更された場合は、事務局までお知らせください。

会費・寄付振込先

【郵便局】

マゴソスクールを支える会

口座番号: 00810-9-216335

(記号: 00810 番号: 216335)

【ゆうちょ銀行】

マゴソスクールを支える会

0八九(ゼロハチキュウ)店

当座 0216335

マゴソスクールを支える会事務局

〒511-0044 三重県桑名市大字萱町54-1

Mail: info@magoso.jp HP: <http://magoso.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/magososupportersclub/>



1月30日 マゴソ中学校開校！！

今までの会報でも、新教育課程（6-3-3 制）のことはお伝えしてきましたが、小学校は6年で終了し、その後、中学校（3 年制）に進むこととなります。中学校の設定について政府方針がなかなか決まらなかったのですが、1月23日に小学校に中学校を併設することになりました。

そこで、マゴソスクールも中学校を併設することにしましたが、政府から、中学校のために新しく教室や実験室などを作ることと、新しい制服を作ることが要請され、大急ぎで準備し、1月30日に開校できました！！

キベラスラムでは、各学校の敷地があまりにも狭く、スペースもなく、お金もないですから、本当にみんな困っています。他の学校に行っていた子たちも、行ける中学校が無くて困ってるからと続々とマゴソに入学申込みに来ています。

制服の色はセーターやパンツは赤紫（えんじ色）、チェックはそのえんじ色とグレーの組み合わせです。

いつもなら2月の初めごろに届く会報が届かないなと思われた方もおられるかと思いますが、今この中学校の設定についてがわかるまで待っていたため遅れました。

一方、今年の小学8年生は旧教育課程8-4-4 制の最後、KCPE の最後の受験学年です。彼らは今年1年、受験に向けて頑張り、セカンドラリー（高校）進学を目指しますので、応援よろしくお祈いします。

中1より学年は上なのに小学生？！



マゴソ中学校、どうぞよろしくお祈いします😊



この可愛い制服を見てください！😊



そして
子どもたちの輝く笑顔😊

マゴソ支援のお願い

1. サポーターになってください。

支える会では、会費をはじめ、お預かりしたお金は、OBOG支援を除きすべてマゴソスクールに送金しております。会費と用途指定（給食募金、クリスマス寄付、音楽大会寄付、OBOG支援など）以外の寄付はすべてマゴソスクールの運営に使わせていただいております（詳細は17号の会計報告をご覧ください）。運営にかかる費用のうち、支出の多いものは、職員の給料、マゴソ給食費です。

前回は今回も給食支援の願いをさせていただいておりますが、中学校が併設されることにより、今までよりも1学年分経費が必要となります。また、中学校のために必要な設備、教員、教材等にも今後経費が必要となると考えられます。

安定した学校経営をするためには、たくさんの方々に継続して支援をしていただくことが不可欠です。自動送金サービスやクレジットカード決済【方法は1ページ下段に記載しております】もごさいますので、この機会にぜひサポーターになっていただけないでしょうか。



2. 給食支援のお願い

18号でもお願いいたしました。引き続き給食支援をよろしくお願いいたします。

以下 早川さんのフェイスブックより

毎週土曜日のマゴソスクールはキベラスラムコミュニティ給食の日。生徒たちだけではなく、近所の人たちで生活困窮して食料がない人たちが家族連れでやってくる。

コロナ禍やウクライナ情勢など、世界情勢の悪化のしわ寄せはこのような世界の底辺層に一番ひどく打撃を与える。この数年、キベラスラムの最低貧困者たちの生活はどんどん落ち込み続けていて、想像を絶するほど困窮した家庭が多くなり、何か少しでもいいから食べ物を分けてくれないかと、マゴソスクールにやってくる。助けを求めてやってくる人は毎日後を絶たない。

なんとかしたい、なんとかしたい、なんとかしたいと毎日毎日、リアンをはじめとして、マゴソスクールの仲間たちとありとあらゆること、やれることはなんでもやってる。

毎日、朝から晩まで頑張っても頑張っても、子供に食べさせる食糧が得られない。病に苦しんでいても、薬さえ得られない。そして昨日も今日も明日も、同じような困窮が続く。

そんな毎日の中で、ここに来れば食べ物の匂いがしているところ、ここに来ればお鍋から湯気があがっているところ、ここに来れば、苦しさを共有できるところ。助けを求められるところ。そんな場所が、この世のどこかにあってもいいじゃないか。そう私は思うのだ。



マゴソニュース

1. オティソ先生が公立学校の教員となり、退職されました。

18号で紹介したオティソ先生(G4, Kisii University 卒業)が念願の公立高校教員として採用され、マゴソスクールを退職されました。Chrisco Junior Secondary School という名の学校で Nairobi にあるそうです。1月30日から新しい学校に赴任しました。新しい学校では Integrated science (Biology, physics and chemistry all in one), Agriculture and pre-tech and pre-technical career. を教えるそうです。

ご活躍をお祈りするとともに、今後ともマゴソスクールの子供たちの支えとなっていたきたいと思います。



2. 「マゴソスクール受験生たちにサクセスカードが届きました！ありがとうございました。」

以下、早川さんのフェイスブックより

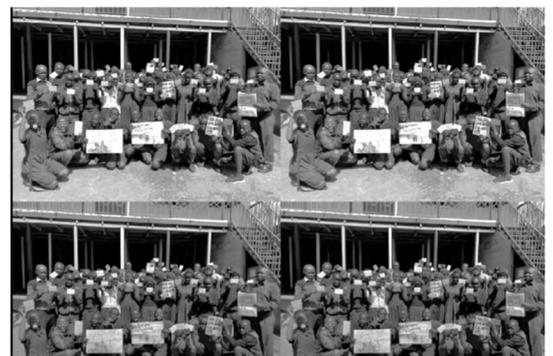
日本各地から届いたサクセスカード、みんな本当に喜び、とても励まされた様子でした。カードを贈ってくださった皆さん、本当にありがとうございました！！サクセスカードとは、ケニアでは受験生を励ますために、家族や友達などが心を込めて贈るもの。日本で言うと、神社に行ってもらってくる合格祈願のお守りのようなものです。

こんなにたくさんのサクセスカードが海を越えてマゴソスクールの子どもたちのもとにやってきたと思うと、感無量！！これを受け取ったらきっとみんなとっても励まされて、勇気百倍になるはず！

長年ずっと交流を続けてきた様々な学校からも届いた。個人個人でマゴソスクールのことを応援してくれているサポーターの皆さんからも届きました。

子どもたちもちろんだけど、私自身も、そして、先生やスタッフたちも、このカードの山を手にして勇気百倍もらっている。皆さん本当にありがとうございます。子どもたちに励ましを伝えます！！

そして子どもたちがその先へと進んでいくことが何よりも嬉しい。可能性はどんどん広がるね！みんな、がんばれーっ！！



3. MCC (Magoso Community Centre) オープンしました

支える会が資金支援をしているものではありませんが、マゴソスクールのOBOGが主体となって運営するセンターです。

幼かった頃にマゴソスクールにやってきて、頑張っただけで困難を乗り越え、学び、高校や大学に進学したOBOGたちが、アイデアを出し合い設立しました。

キベラスラム内のマゴソスクールから徒歩3分、二階建ての建物で、一階にマゴソ美容学校と洋裁学校、美容室、賃貸住居があり、二階には、コミュニティホール、キッチン・居間・宿泊部屋、MYC Tech Academy というプログラミングの学校(ソフトウェアエンジニア養成学校)が2部屋あります。

キベラスラムの若者たちのエンパワーメント、教育、将来仕事を得られるチャンスを作ることを目的として作りました。また、スラムの若者たちが自分たちの力で、様々な活動を展開していく拠点になります。

スラムで生まれ育った若者たち、スラムで貧困の中、とても困難な生活状況で生き抜いてきた若者たちが、ここから先のスラムを根底から変えていく力になっていきます。



支える会からのお知らせとお願い

- 2023年2月現在のサポーター数は500名です。
- ご友人等にご紹介のため、パンフレット・会報等がご入用の場合は事務局までご連絡ください。
- 会報は、会員の方、寄付を頂いた方、様々な形でご支援して下さる方、早川さんから送るよう依頼を受けた方、皆様に送らせていただいております。会報が重複して届いていたり、不要な場合は事務局までお知らせいただければありがたく思います。
- 振込用紙は発送作業の都合上、全員に入れさせていただきます。ご了承ください。
- 専従スタッフがおりませんため、ご寄付のお礼(領収書)の発送が遅れますことお詫び申し上げます。
- マゴソスクールへの支援物資は、支える会では受け付けておりません。

皆様からの会費やご寄付はすべてマゴソスクールに送り、会報の印刷・郵送には使っておりません。未使用切手・未使用はがき・書き損じはがきを事務局までお願いいたします。使用済み切手・外国の切手等は郵送に使えませんので、ご注意ください。2022年3月から2023年2月に送られた未使用はがき・切手と書き損じはがきの合計金額は **121,307円** でした。会報1回分の発送費に相当します。お送りくださった皆様、本当にありがとうございました。



寄付型自動販売機設置について

18号でご紹介した富田林市立金剛中学校の生徒さんたち。自分たちで交渉して学校に設置した寄付型自動販売機(チャリティ自動販売機)。この自販機で1本につき10円がスラムの子どもたちの給食に寄付されるのですが、9月から最初の3ヶ月の売り上げからの寄付が、なんと12,090円になったそうです。また、2号機も設置されました(右写真)。

寄付型自動販売機の設置については、支える会は直接関わっておりませんので、以下にお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

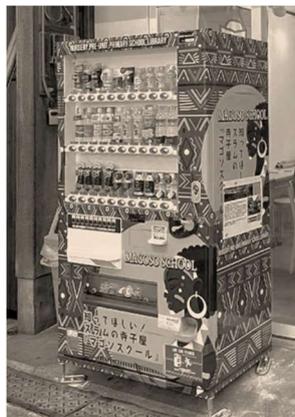
大塚ウエルネスベンディング株式会社

代表電話 0120-925-405

HP <https://www.otsuka-wv.co.jp/index.html>

お問い合わせのお問い合わせフォームから

マゴソスクールの支援型自販機の件とお伝えください。



★お問い合わせ先★

chiakinairobi@gmail.com (早川千晶)

twitter<https://twitter.com/chiakihayakawa0>

instagram<https://www.instagram.com/chiakihayakawa/>

facebook<https://web.facebook.com/chiaki.hayakawa1/>

※早川千晶さんが行っている講演会、トーク&ライブ、スタディツアーなどに関するお問い合わせは、支える会ではなく、早川さんまで直接お問い合わせください。

※早川千晶さん主催のイベントの収益は「マゴソスクールを支える会」への寄付にはなりませんので、お知りおきください。